



「青いお空にぴったり」

エピソード

毎日「今日は何色のジュースをつくらうかな?」とワクワクしながら園庭に出る子ども達です。

この日も「ジュースしたい」と嬉しそうに M 児と S 児がやってきました。S 児が「今日はオレンジ色のジュースにする」とビワの実を保育者に見せ、ビワの皮を一生懸命剥いてました。保育者が「いい匂いがしてきたね」というと S 児は香りを確認し「桃みたい」と香りを楽しんでいました。近くにいた M 児も自分の花でつくったジュースを匂い「M ちゃんのお花の匂い」と喜んでいました。S 児は剥いたビワの実と水を袋に入れて揉んで「気持ちいい」と感触を楽しんでいました。保育者も触って「冷たくて気持ちいい」というとおでこに袋を乗せて気持ちよさそうにしていました。出来たジュースを空に合わせて「青いお空にピッタリ」と満面の笑みを浮かべていました。

M 児も「M ちゃんのはピンク色になったよ」と S 児や保育者に嬉しそうに見せていました。

保育者の思い

草花や実の自然物に触れて遊ぶ中で自然物の不思議さや面白さに気づいたり、水の心地よさを感じたりしてほしいなと思いながらジュースづくりをしています。「何色になったかな?」「どんな匂いがするかな?」と色の違いや香りにも気づけるような声かけを遊びの中でしています。そうすることで朝の会での振り返りの中で「桃の匂いするよ」「(友達と)色違うね」と自分達で気づいて友達に伝える姿にも繋がってきました。また、友達への関心が出てきたので遊びの中で友達との繋がりがもてるような声掛けを心掛けています。

子どもの育ちや学び

- ・いろいろな草花やビワの実を使ってジュースづくりをする中で、色の美しさや香りに気づき自然の不思議さや面白さを感じている姿があります。
- ・水に触れる中で「冷たいね」「気持ちいいね」と水の心地よさを感じています。
- ・友達がしていることに興味をもち、自分もやってみようとしています。

家庭だったら・・・

- ・子ども達の気づきにたくさん共感してあげてください。子ども達は生活の中でいろいろなことを考えたり気づいたりしています。
- ・お風呂の湯船に浸かったときや水遊びしたときなど「あたたかいね」「冷たいね」と一緒に水の心地よさを感じてみてください。きっと子ども達は楽しい表情を浮かべます♪